

NO.30

平成23年
(2011)

環境ひらかた

夏号



毎年6月の夏至の時期から7月7日の七夕まで「ライトダウンキャンペーン」として、皆さんに「明かりを消して環境の事、温暖化問題の事など考えよう」と呼びかけてきました。

今年は、東日本大震災を受け、節電が叫ばれています。環境省も今年のライトダウンキャンペーンは6月22日～8月31日まで「昼も夜も節電ライトダウン2011」として、広く節電を呼び掛けています。「節電」は勿論ですが、それだけでなく、今年は本気で「エネルギー」の事をじっくり一人で考えてみたり、また家族やお友達と話し合ってみませんか？

あなたも出来る事から始めてみよう!!

★ おあそめ節電行動 Best 10 ★	チェック
部屋の外によしず、すだれを設置する	
お風呂の残り湯で朝夕に打ち水をする	
扇風機・うちわなどを活用する	
冷房の温度設定を28℃にする	
エアコンのフィルターを掃除する(月2回程度)	
冷房時に部屋のドアやふすまを閉め、冷房範囲を小さくする	
テレビを見る時間を少なくする(つけっぱなしにせず、見る番組を絞るなど)	
電気ポットの保温をやめる	
冷蔵庫を整理し、開ける時間を短くする	
電気機器は使い終わったらプラグを抜くか電源タップを切り、待機電力を減らす	

この事をチェック
チェック



事業者も頑張って取り組んでいます!!

枚方市地球温暖化対策協議会とともに事業者へ参加を呼び掛け

節電ライトダウン期間	2011年6月22日～8月31日 昼間の任意の2時間消灯/夜間の任意の2時間消灯	
特別実施日	夏至ライトダウン (ブラックアウトキャンペーン) 6月22日(水)夜8時～10時まで	七夕ライトダウン (クールアースデイ) 7月7日(木)夜8時～10時まで

今年の6月22日～8月31日は、環境省が地球温暖化防止のために、ライトアップ施設や家庭の電気を消していただくよう呼びかけている「節電ライトダウン2011」実施期間です。
特に6月22日(水)と7月7日(木)の夜8時～10時には、全国でライトダウンが実施されます。
わたしたちは、この取組の趣旨に賛同し、施設消灯を実施いたします。

昨年度から枚方市地球温暖化対策協議会とともに、事業者に対するキャンペーンへの参加呼びかけを行っています。「取組み宣言」として、左のポスターを事業所内に貼って、キャンペーンに参加表明をしている枚方市内の事業所は42社(6月24日現在)です。屋外照明の広告塔のライトアップ照明、ネオンサイン、ショーウィンドウなど、屋内照明ではオフィス・店舗内の照明、ノー残業デーの取り組みなど出来る範囲で頑張って取り組まれます。



↑このポスターは大府府全域でライトダウンに取り組んでいる事業者に貼っています

★★2011年度ライトダウンキャンペーン参加事業者★★

(株)イオンテクノセンター、イズミヤ(株)枚方店、大阪国際大学、(学)関西外国語大学、関西リサイクルシステムズ(株)、京セラミタ(株)枚方工場、京都信用金庫、(株)クボタ枚方製造所、(株)京阪流通システムズ、(株)サーブ香里ヶ丘店、サンディ宮之阪店、生活協同組合おおさかパルコープながお店・西くずは店・枚方公園店・星ヶ丘店、ビオルネ、フランスベット(株)、保証運輸(株)、ホソカワミクロン(株)、(株)ホワイトマックス、(有)ライフアップテクニカル、理研ビタミン(株)大阪工場、大阪工業大学 情報科学部、(株)京阪レジャーサービス、(株)小松製作所 大阪工場、(株)サンエスモーターズ、三洋ホームズ(株)技術本部、(株)ダイオー、(株)西川造園、日本珪砂(株)、ネッツトヨタ新大阪(株)くずは北山店・くずは牧野店・枚方店・枚方山之上店、(株)プールミッシュ 枚方研究工場、(株)morondo、枚方市街地開発(株)(ひらかたサンプラザ1・3号館)、不二商事(株)トップワールド楠葉店・香里ヶ丘店・枚方店・牧野店、三晶(株)中央研究所、関西電力(株)枚方営業所、ユニオンケミカル(株)、司電気産業(株)、日本電音(株)、(株)仲谷工務店、(株)ナカキン、イオン枚方店、イズミヤ(株)くずはモール店、(株)近鉄百貨店枚方店

<6月24日現在、掲載名は順不同>

■理事会・総会の報告■

■平成 23 年度 第 1 回理事会

平成 23 年度第 1 回理事会を 5 月 13 日(金) 午前 10 時からサプリ村野 3 階会議室「つどい」で開催しました。

理事 15 名(委任状出席含む)が出席、末岡妙子理事の成立宣言の後、5 月 28 日開催予定の通常総会に上程する議案についての審議が行われ、すべての案件が原案どおり可決承認されました。

なお、運営委員には石川聡子、井上

祥子、鎌田徹、末岡妙子、竹島健次、田中晃、西村喜卿、廣田武司、丸井晶子、宮村隆喜、園田一博が運営委員に選任され委員長には丸井晶子が選任されました。



←第1回理事会での記念撮影



→総会の様子

■平成 23 年度通常総会・第 2 回理事会

平成 23 年度通常総会を 5 月 28 日(土) 午後 1 時 30 分から、枚方市市民会館 1 階第 4 集会室で開催しました。正会員数 134 名、出席者 80 名(委任状・議決権行使書出席含む)により、定足数を満たして総会が成立していることを確認し、井上祥子議長の進行により「平成 22 年度事業報告案及び決算報告案の承認の件」「平成 23 年度事業計画案及び予算案の承認の件」「理事

選任の件」の議案を審議され、すべての案件が原案どおり可決承認されました。

また新役員として、大橋正弘、杉谷茂治、竹島健次の 3 名が理事に、式田康子が監事に就任し、総会後に開催された第 2 回理事会において、理事長に田中晃、副理事長に井上祥子、末岡妙子が互選により選任され就任しました。

■意見交流会■ ～私たちと暮らしとエネルギー～

総会后、枚方市民会館第 3 集会室で開催された第 2 部は、東日本大震災を機にエネルギー問題に対する関心の高まりをうけ「私たちの暮らしとエネルギー」をテーマに、軽食をつまみながら和やかな雰囲気の中で意見交流を行いました。

グループに分かれて持続可能な社会の為に、改めて私たちのライフスタイルや、エネルギー問題等について、真剣に話し合わせ、活発な意見交流会となりました。



←真剣に話し合われています

■平成23年度 新役員紹介あいさつ■

新理事長 理事長 田中 晃

丸井晶子前理事長の退任に伴い、理事長の重責を担うことになりました。東日本大震災という大災害に見舞われたことにより、わたしたちの生活に予期しない様々な社会変動の波が押し寄せてくることは間違いないでしょう。持続可能な社会の構築を目指して活動している「ひらかた環境ネットワーク会議」にとっても、社会の動きを見すえながら適切な対応が必要だと考えております。そのためには、会員の皆さまの主体的な参加・活動が何よりも重要であることは言うまでもありません。ご協力のほどよろしくお願い致します。



新副理事長 井上 祥子

女性の国際奉仕組織の一員として、ひらかた環境ネットワーク会議と共に第1号ひらかた市民共同発電所を立ち上げ、自然エネルギー部会の独立後は、ひらかた自然エネルギー学校を再開し、普及啓発活動を楽しんで取り組んできました。環境ネットワーク会議全体の活動をもっと活発にして、地域で広く知ってもらい、メンバーを増やし、浸透させたいですね。



新副理事長 末岡 妙子

設立した16年2月よりはや7年、私たちがなりの努力はしてきましたが、「設立趣意書」に書かれている「市民・事業者・行政がネットワークをつくり、枚方の環境問題に取り組むべきと考えました」がどれだけ実際に遂行出来たか考えると、まだまだですね。これからも、一緒にがんばって行きましょう。



新理事:大橋 正弘

関西電力(株)枚方営業所 所長

引き継ぐものと心がけて
がんばります。



新理事:杉谷 茂治

大阪ガス(株) 北東部地区 支配人

う力め全
張ては地
りす大域
まが要及
すお重び
に役なガ
に立使ス
てるにに
るよ微環
う保



新理事:竹島 健次

まちづくり部会 部長

す。め少皆
てしでま
いでも役
きた立論
たいつし
と思つ、
いよう、
ま進楽
ましく



～役員を退任される方～

- 理事 鍛冶谷 知宏さん
- 理事 河瀬 隆さん
- 理事 谷口 淳二さん
- 監事 園田 一博さん

今までお疲れ様
でした!



新監事:式田 康子

枚方市環境総務課 課長

と地のまら
共たした環
に環ため4
に境に。子
頑境に。子
張を境に、
り守を境に、
ま守守守守
る守守守守
る守守守守
る守守守守
る守守守守



新運営委員:西村喜卿

環境教育サポート部会

「頑張れ日本！」
私頑張ります！



■平成23年度 役員・事務局メンバー紹介■

■理事■

生田國雄、石川聡子、井上祥子、植田奈保美、大橋正弘、鎌田徹、末岡妙子、杉谷茂治、竹島健次、田中晃、田中隆夫、谷崎利男、西口俊通、廣田武司、丸井晶子

■監事■

稻田増光、式田康子

■顧問■

植田和弘、平峯悠、松村暢彦

■事務局■

理事長	田中 晃
副理事長	井上 祥子
副理事長	末岡 妙子
事務局長	廣田 武司
経理事務担当	桜井 正昭
経理事務担当	丸井 晶子
事務職員	石橋 楠津美



この一年間よろしくお祈いします。

お知らせ コーナー

ひらかた自然エネルギー学校2011

連続3回セミナー

- 日時：第1回 9月11日(日)10:00～
「ソーラーパネルを手作り」
第2回 10月23日(日)10:50～
「身近な木質バイオマス」
第3回 11月6日(日)9:30～
「穂谷の自然と共に」

場所：日によって異なりますのでチラシをご覧ください

受講料：各1回 2500円
3回通し 7000円

自然に学び、資源を生かして自然エネルギーで自立をめざす、ゆとりあるまち枚方をめざして一緒に学びませんか？

3回連続のセミナーとなっています。

(1回だけの受講でも可です)

くずは駅前いきいきイベント

日時 9月11日(日)11:00～16:00
場所 樟葉駅前広場

樟葉駅前を盛り上げるイベントとして樟葉西校区コミュニティ協議会が主催で行います。当会は、協力団体としてバックアップしています。

当日駅周辺は、協力団体が育てたプランターの花々で彩られ、団体グループによるいろいろなパフォーマンスが行われます

第12回バス!のってスタンプラリー

日時 10月15日(日)8:30～16:00
場所 市役所前 岡東中央公園

今回は、枚方市駅より私市までの交野線一日乗り放題「きかんしゃトーマス1dayチケット」を活用し「トーマス電車とバスで、交野へGO!」を企画中です。

お楽しみに♪

このコーナーの情報に関する申し込み、お問い合わせは、ひらかた環境ネットワーク会議事務局までご連絡ください。

☎072・847・2286

まちづくり部会

“天の川七夕ロマンウォーク” 協力の輪が広がる

4月3日に「天の川七夕ロマンウォーク」が開催されました。「天の川七夕星まつりの会」主催のウォーキングですが、まちづくり部会が間をとりもち、「枚方観光ボランティアガイドの会」が解説案内、「枚方市東香里中学校区健康リーダー」が旗を持ってグループを先導するという、市民団体の共同開催が実現しました。当日は40名程の参加者で大盛況。10時に枚方市駅を出発し、七夕伝説ゆかりの地をたどり、14時頃機物（はたもの）神社へ到着するという約10kmの健脚コースですが、桜の素晴らしい景観の中を歩くのは格別でした。部会からも数名が参加し、他団体と交流する良い機会になったので、今後もこのような協働の輪を作っていきたいと考えています。

これからも私たちの町“ひらかた”を盛り上げる為、様々な活動を行っていききたいと思います。

月に1回集まり、みんなとわいわい話しながら一緒に活動して下さる方を募集しています！「こんな町にしたい」という熱い気持ちがあれば大丈夫！興味のある方はぜひ事務局までご連絡下さい。



河川敷をウォーキングしている様子

教育サポート部会



くらわんか塾がリニューアル！

—スクールエコアドバイザー養成講座に—



“スクールエコアドバイザー”という耳慣れない呼称に、「それって何??」と思われた方もたくさんおられる事と思います。

馴染み深い「くらわんか塾 —環境教育サポーター養成講座—」は、S-EMS（枚方市学校版環境マネジメントシステム）の市民審査員に登録するための人材育成として平成17年度より開講してきましたが、今年度よりこの市民審査員制度がなくなり、それに伴い、これまでの環境教育サポーターは装いを新たに「スクールエコアドバイザー」として、学校園に対して環境の学習や活動に役立つ情報を提供するという新たな役割を担うことになりました。今後もひらかた環境くらわんか塾を継続実施し、新たな役割を担う「スクールエコアドバイザー」を養成していきます。今年度のひらかた環境くらわんか塾は旧環境教育サポーターのみに受講を限定して実施しますが、来年度以降の実施のありかたについてはこれから環境教育サポート部会において検討し、具体化にしていきますので新生「くらわんか塾」に乞うご期待！

会員数名：正会員 135名（個人103、非営利団体21、営利団体11）

賛助会員 9名（個人8、非営利団体1、営利団体0）※平成23年6月24日現在

それゆけエコ企業！！

地球温暖化防止に積極的に取り組んでおられる、元気な事業者さんや枚方市地球温暖化対策協議会の会員を紹介するコーナーです。

今回は「農園 杉・五兵衛」さんです！

自然を守りながら、自然の恩恵を受け、共に生きる

今回は枚方市杉責谷にある農園 杉・五兵衛におじゃましてお話を伺ってきました。ここは自然あふれる農園レストランです。ロバを飼い、その糞を発酵させたものをたい肥として農薬や化学肥料を使わず野菜や果物を育て、収穫したものを料理として提供する「有機循環農法の輪」を推進し、生態系を崩すことなく自然と共に共存しながら運営しておられます。昔当たり前だったのどかな里山の風景がここにはあります。



一年中楽しめるよう四季折々の果物や野菜が味わえます。こちらにはぐみの木

しかし、このような素晴らしい風景は現在の日本で失われつつあります。そこには日本の農業が抱える高齢化や低賃金（農家の平均時給 250 円と言われている）の問題があるとお話しをお聞きしました。このような問題ゆえに農家では農業を続ける事が困難と言われています。また、農業をやりたい若者がいてもそのような問題等で、なかなか農業に従事するという事には、ならないのだそうです。このような状況の中で、若者が熱意と情熱を持って農業に打ち込める体制を整えることが必要なのではと話されていました。

最後に、杉・五兵衛では「今後の課題として食農体験を通して後継者の育成や、田んぼ遊び親子体験などを通じて多くの方にこの問題について考えてもらうなど、ここを発信の場としてさまざまな活動を積極的に取り組んでいきます」と力強く語っておられました。



様々な動物も飼っており、子供に大人気

農園 杉・五兵衛

TEL (072) 858-0070/858-0905 FAX (072) 858-0925

住所▶ 枚方市 杉責谷 1丁目 9 5 1番

ホームページ▶ <http://sugigohei.com>

編集後記

3月11日東日本を襲った大地震と大津波による福島の原子力発電所の事故により、全国の原子力発電所の多くが稼働できない状況になり、関西電力も、家庭を含む全電力使用者に15%の大幅な削減を要請しています。

当会では、今日まで地球温暖化防止対策の一環として、エネルギー使用量の削減又は自然エネルギーの利用を推進してきましたが、この夏15%の大幅削減は、まさに想定外のものでした。

しかし、エネルギー削減は我々の活動の根本でもありますので、過去にも増して力を注いでいきたいと思っています。(廣田武司 記)

ひらかた環境ネットワーク会議会報「環境ひらかた」第30号

平成23年7月1日発行（年4回発行）

発行：（特活）ひらかた環境ネットワーク会議

〒573-0042 大阪府枚方市村野西町5番1号

サプリ村野内（旧村野小学校）

電話 072-847-2286

FAX 072-380-4591

Eメール jimukyoku@hirakata-kankyuu.net

ホームページ <http://www.hirakata-kankyuu.net>

発行責任者：田中 晃

編集責任者：廣田 武司

この会報誌は古紙再生紙・ソイインクを使用しています。